

4月2日

第1週分
回覧板

令和7年度住宅用太陽光発電システム設置補助金のご案内

河津町では、「環境に優しいまちづくり」を推進し地球温暖化防止を実現するため、住宅用太陽光発電システムを設置する個人の方に、予算の範囲内で補助金を交付しています。

- ◆ 対象となる方 町内に住所を有し、自ら居住する既存住宅(店舗兼用住宅 OK)、または町内居住を予定している既存住宅 ※新築は対象外です
- ◆ 対象システム 当該年度に設置される未使用のもので、最大出力が 10kW 未満の設備
- ◆ 補助対象工事費 太陽電池、架台、接続箱、直流側開閉器、インバーター保護装置、発生電力量計、余剰電力販売用電力量計、配線・配線器具の購入・据付、設置工事に関する費用
- ◆ 補助の限度額 1 件あたり 1kW・5 万円・
最大 4kW・20 万円を限度



- ◆ 申請にあたっての主な注意事項
 - ・着工前に交付申請してください。
 - ・着工は補助金交付決定通知を受けた日以降からとなります。また、5 ヶ月以内に着工し工事着工届を 5 ヶ月以内に提出する必要があります。
 - ・申請者本人及び御家族の納税状況について確認させていただきます。
 - ・着工より 3 ヶ月以内に工事を完了、または当該年度の 3 月 10 日までに完了する必要があります。
 - ・3 月 10 日までに完了しない場合、補助金は受けられません。
- ◆ 設置にあたっての主な注意事項
 - ・逆潮流有りで連結する設備(自家用発電設備から、電力会社の配電線へ電力が流れること)
 - ・設置業者により工事費に差がありますので、複数の業者から見積をとって十分内容を検討してみてください。
 - ・建物耐震診断や耐震補強の必要な建物は(昭和 56 年 5 月以前の木造住宅は、必ずご確認ください。)太陽光発電施設の設置について、事前に建築士等に相談して、建物の安全性を確認してください。

※耐震補強工事については、木造住宅耐震改修助成事業補助金(静岡県)制度もあります。

(お問合せ先)河津町役場 建設課 0558-34-1952

- ◆ 申請書等
河津町住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱や申請書は、河津町ホームページに掲載しています。(https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/choumin/solor/)

(お問合せ先) 河津町役場 企画調整課 企画調整係
電話 0558-34-1924



裏面は
県の補助金です!

新築も対象です!

『太陽光パネル・蓄電池』の共同購入 参加者募集中!

つくる、ためる、つかう。

参加登録期間

3月12日～8月28日

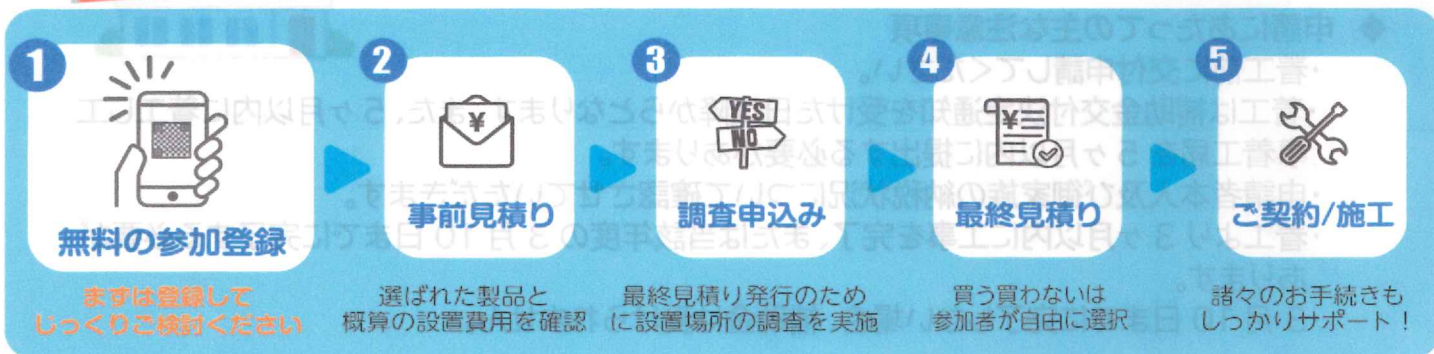
共同購入で賢く導入、家計を助けるエコライフ。

静岡県では、公募により選定した事業者とともに、太陽光発電や蓄電池の購入希望者を募り、一括して発注することで、おトクに購入することができる共同購入事業を今年度も実施しております。

太陽光発電設備と蓄電池を組み合わせれば、災害に対する備えになります。この機会にぜひ設置をご検討ください。

登録は3分!
わかる範囲でOK!

参加登録から設置までの流れ



静岡県 みんなのうちに太陽光

検索



みんなの
うちに
太陽光

無料でご視聴いただけるオンライン説明会を予定しています。
また、専用 WEB サイトや事務局への問い合わせもご活用ください!

お問い合わせ先

みんなのうちに太陽光事務局

0120-752-300 (固定電話・携帯電話)

受付時間:10:00~18:00(土・日・祝日を除く)



物価高騰対策生活支援事業について

物価高騰対策として、令和6年度住民税非課税世帯に対し、1世帯につき1回に限り3万円の商品券を支給します。

また、上記の対象世帯のうち、18歳以下（平成18年4月2日以降生まれ）の児童を扶養している世帯に対し、児童1人あたり2万円を追加支給します。

支給対象者

- ① 基準日（令和6年12月13日）に、河津町に住民登録のある方
- ② 世帯全員が令和6年度の住民税が非課税に該当する世帯
- ③ 住民税が課されている他の扶養親族のみの世帯ではない
- ④ 住民税が課税となる所得があるのに未申告である者はいない
- ⑤ 令和6年1月2日以降に初めて海外から転入した者のみで構成される世帯ではない
- ⑥ 他の市町村で今回の給付に該当する給付を受給していない

以上の条件を満たす方

支給額

世帯分：1世帯あたり3万円分
 こども加算：児童1人あたり2万円分

手続き方法

「確認書」が届く世帯

対象となりうる世帯には4月上旬に「確認書」が送付されます。必要事項を記入し、必要書類を添付の上、申請期限までに返信用封筒で返送してください。確認書が到着次第所定の審査を行い、交付決定通知兼引換券を送付します。交付決定通知兼引換券を受領したら、河津町商工会にて商品券へ引き換えてください。

※ 町から「確認書」が届かない世帯であっても、令和6年1月1日以降に複数回転居された方等支給対象となる場合があります。また、別居の18歳以下の児童を扶養している場合は子ども加算の対象となる場合があります。それらの場合には「申請書」の提出が必要です。下記までお問い合わせください。

申請期限

令和7年5月30日（金）（当日消印有効）

【振り込め詐欺や個人情報の詐取にご注意ください。】

都道府県・市区町村や国（の職員）が以下を行うことは絶対にありません。

- ・受給にあたり、手数料の振込みを求めること
- ・現金自動預払機（ATM）の操作をお願いすること
- ・電子メールを送り、URLをクリックして申請手続きを求めること

怪しいと思ったら、河津町福祉介護課又は下田警察署までご相談ください。

問い合わせ先

河津町福祉介護課 0558-36-3232

※平日の午前9時から午後4時まで

わさびの花

【令和7年度年間予定】 4月23日（水）の認知症カフェは場所を浜地区

4月23日(水)	check
5月28日(水)	check
6月25日(水)	check
7月23日(水)	check
8月27日(水)	check
9月24日(水)	check
10月22日(水)	check
11月26日(水)	check
12月24日(水)	check
1月28日(水)	check
3月25日(水)	check

にある「**カフェ里山**」に場所を移し、ミニ講話は『認知症あんしんマップについて』を行います。講話時間以外でも認知症や生活・介護相談ができますし、ちょっとした脳トレや制作活動も行っています。

この機会にぜひ「認知症カフェ わさびの花」へ参加してみませんか。

注1) 先着25名を対象とさせていただきます。規定人数に到達した場合は 申し訳ありませんが、ご参加いただけません。

注2) 参加者は必ずマスク着用をお願いします。

注3) 利用条件ありますが、送迎が可能となります。送迎希望の方は4/19(金)までに下記までご連絡ください。

日時 4月23日(水)

会場 カフェ里山

時間 14時～16時 出入り自由

料金 300円 (飲み物とお菓子のセット)

飲み物種類

- ・コーヒー(HOT・ICE)・紅茶(HOT・ICE)
- ・アップルジュース・オレンジジュース

お菓子

- ・マスターセレクト♪



* 昨年度は9～80歳代までの幅広い年代の方の参加がありました *

問い合わせ先: 河津町地域包括支援センター 電話 34-1938

回覧

さくらサロン「いろは」

開催のご案内

～さくらサロンは気軽に集まり話せる仲間づくりの場です～

日 時

令和7年4月15日（火）

13時30分～15時30分（受付13時～）

場 所

地域子育て支援センター 多目的室

対 象

河津町在住の65歳以上の方

内 容

お花の楽しみ方

講師：山王園芸 鈴木氏



持ち物

手袋や手拭きタオル等。＊外で花の寄せ植え体験を行います

参加費

1,000円（花・プランター代1,000円）

寄せ植えしたプランターはお持ち帰りいただけます！

その他

雨天の場合でも実施します

今後の予定

令和7年 5月20日（火）13:30～

内容：ペーパークラフト

令和7年 6月17日（火）13:30～

内容：バカテル公園散策

実施主体：河津町社会福祉協議会

（町生活支援体制整備委託事業）

お問い合わせ：河津町社会福祉協議会

☎34-1286

河中桜



卒業

卒業生43名

晴れの門出

3月19日に岸重宏町長をはじめとする御来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜り、令和6年度河津中学校第45回卒業証書授与式を挙行いたしました。在校生を代表して鳥澤蒼生さんが送辞を、卒業生を代表して萩原寧々さんが答辞を述べました。これまでに43名の卒業生は、河津中のよき伝統を受け継ぎ、さらに輝かしい行事、部活動、大変習や学校行事、部活動に大変熱心に取り組み、活躍してくれました。仲間とともに躍動する姿は、まさに本校の校是である「文武両道」にふさわしい姿、そのものであり、最高学年として、河津中学校の伝統をつなぐリーダーとしての役割を果たし、卒業生のみなさんには河津中学校での3年間の学びを糧に、これからの人生を力強く切り開き、新たな舞台でさらに輝き、活躍されることを祈念いたします。保護者の皆様、本校の教育活動に対し、多大



= 3年A組 集合写真 =

なるご支援とご協力を賜りましたことを職員一同、心より御礼申し上げます。今後とも本校への惜しみないご支援のほどよろしくお願いいたします。
なお、43名を加え、本校の卒業生は4071名となりました。



= 3年B組 集合写真 =



= 答辞を述べる萩原寧々さん =

令和7年3月28日
河津中学校だより
第14号(最終号)

河津町立河津中学校
〒413-0504
河津町田中72-1
TEL 34-0074
FAX 34-1074
E-mail: info@kawazu-j.ed.jp

3月19日卒業式に先立ち、午前中に1年生42名と2年生54名は修了式に臨みました。



修了



= 在校生による卒業生の見送り =



= 最後の学級活動 =



校 是
文武両道
学校教育目標
自立 共生 志



生徒会スローガン
作:土屋芽唯(1年)

各クラスの代表生徒へ修了証が手渡された後、代表生徒が一年間を振り返り、成長したことや反省を発表しました。4月に入學したときにはまだあどけなさが残っていた1年生がもう立派な中学生としての顔つきをしていることに感動するとともに、河津中生徒の儀式での立ち居振る舞いや話を聞く態度のすばらしさを改めて感じました。これからこのよき伝統を継承してほしいと思います。4月には新入生を迎え、ひと学年それぞれ進級する1年・2年生には、令和7年度に向けてよいスタートを切るためにも、新年度の準備をしっかりと行い4月8日の始業式を迎えてほしいと思います。

修了証書授受生徒

1A(相馬健心) 1B(坂下蒼七)

2A(堀陽太) 2B(野田希菜)

修了式・発表生徒

1A(山本花) 1B(森小陽)

2A(大塩結愛) 2B(堀内陽愛)

スクールゴルフプロジェクト

3年生がゴルフ体験Ⅱ

若い世代へのゴルフの普及を目的に静岡県ゴルフ協会では中高生を対象にしたスクールゴルフプロジェクト（SGP）を無料で実施しています。このプロジェクトを利用して高校入試を終えた3年生が3月7日と10日に本校体育館とアニマルキングダムゴルフ練習場、稲取ゴルフクラブでゴルフを体験しました。

「ウレタンボールを使用しての練習」



を受け、ウレタンボールを使って打つ練習を行いました。最初は空振りが続いていた生徒も徐々にボールが当たるようになっていきました。2日目は天候に恵まれ青空の下、まず、アニマルキングダムゴルフ練習場（打ちっ放し）でゴルフボールを打った後、稲取ゴルフクラブへ移動しました。移動後は、まずクラブハウス横の高麗グリーンを使ってパター練習を行い、その後、5班に分かれコースへ出ました。

＝ プロからのレッスン＝

「パターの練習」



各班にはプロゴルファーがそれぞれ同行し、明るい雰囲気の中楽しみながコースを回ることができました。コースではテレビ中継で見ているようにボールは狙ったところには飛んでいかず、珍プレーの連続にラウンド中は生徒の笑い声が絶えませんでした。合格発表を直前に控えた3年生にとってはよい気分転換にもつながったほか、美しい東伊豆の自然の雄大さとその景色に触れたことで、郷土愛の高まりにつながり、中学校生活の楽しい思い出のひとつになったと思います。



＝ ドライバーでのティーショット＝

「グリーン上でのパター」



「グリーンエッジからのアプローチ」



＝ 自動電動カートに乗車＝

社会を明るくする
作文コンテスト
最優秀賞…笹川明李さん
優秀賞…土屋芽唯さん

次世代を担う中学生に、家庭や学校の日常生活で犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする「社会を明るくする運動」への理解を深めてもらうために、社会を明るくする作文コンテストが毎年行われています。河津中では1年生が夏休みの課題として応募しました。審査の結果、笹川明李さんの「私たちにできること」が下田地区最優秀賞に、土屋芽唯さんの「立ち直りを支える」が下田地区優秀賞に輝き、その伝達式が2月13日に校長室で行われ、下田区保護司会河津支部の有澤政文支部長より表彰状と記念品が授与されました。



＝ 有澤支部長より表彰状が授与されました＝

3年生を送る会

「感謝の気持ちを伝える」

3月13日に3年生を送る会を行いました。この日に向けて、生徒会執行部は今までも世話になった3年生に楽しんでもらえるように慣れ親しんだ教室をまわりながらクイズに答えキーワードを当てるスタンプリークイズの企画や3年間の思い出ムービー、異動された先生方からのメッセージの準備等を行ってききました。中学3年間の思い出を振り返るムービーでは懐かしい写真に笑いあり、しみじみとする場面ありと楽しかった中学校生活を思い出して、目頭が熱くなる3年生も見られました。下級生に贈られた3年生の合唱「YELL」は気持ちの込められた心に響く大変すばらしいものであり、下級生はその歌声に聴き入っていました。最後に下級生から各クラスの代表者が3年生へ感謝の言葉とともに、学校を引き継ぐ決意の言葉を贈りました。3年生にとってはこれまでの中学校生活は決して楽しいことばかりではなく、悩んだことや苦しんだこともきつと多くあったことと思います。



= 3年生を送る会のクイズより =

河津中での学びを糧に新たなステージでの活躍を期待せずにはいられません。下級生にとって3年生の卒業は寂しいと思いますが、3年生からの「YELL」（エール）に応えられるように受け継いだ伝統をさらに飛躍させる活躍を願っています。



= 3年合唱「YELL」より =

依田佐二平文化賞受賞

「地域貢献活動が評価」

3月13日に松崎町の平馬誠二教育長が来校し、依田佐二平文化賞の伝達式が行われました。この賞は、松崎町が行っている依田佐二平翁（松崎町出身で現在の下田高校の前身となる豆陽学校を創設したことでも知られています）の遺徳を顕彰し、賀茂地域の児童・生徒の健全育成に資するため、他の模範と認められる教育活動又は善意の行為があつた者に対して、その業績をたたえ贈っているものです。



「依田佐二平文化賞の伝達式」

河津中は昨年の女子ソフトテニス部に続き2年連続での受賞となりました。今年度の受賞理由は生徒会が中心となり、地域でのボランティア活動や福祉施設等の訪問による体験、交流を通じた地域貢献活動に取り組んでいること。特に、歳末助け合い街頭募金や赤い羽根共同募金、1年生が心を込めて作成した年賀状を町内一人暮らしの高齢者に送る地域福祉活動が評価されたものとなりました。今後とも町内唯一の中学校として、地域に貢献できる学校であり続けたいと思います。

令和6年度河津中に対して
ご協力ありがとうございました

早いもので令和6年度も終りを迎えることになり、この学校だより「河中桜」の発行も今号で最後となりました。今年度は従来の体験活動に加えて、国や県の教育事業等を積極的に活用しながら生徒が本物に触れることのできる教育活動を積極的に進めてきました。少子化が加速する中であつても、生徒同士との関わりに加え、異年齢や地域との関わりを深めていくことで子どもたちの社会性や豊かな人間性を育み、伝統ある河津中がさらに発展していくことを期待しています。

3月19日に卒業式を終え、3年生は4月から新しい環境の中での生活をスタートさせることとなります。卒業して新たな人生の一步を踏み出す3年生、また進級する1・2年生の一人ひとりが自らの力で新しい世界を切り開いていくことを願っています。保護者や地域の皆様には、この一年間、本校教育活動へのご支援と理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

A portrait of a middle-aged man with a receding hairline, wearing a dark suit, white shirt, and a patterned tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is a light, textured grey.

佐藤文彦校長：校長として
河津中へ2年間勤務させていた
だきました。（松崎中へ異動）

A portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a black Adidas jacket with white stripes on the shoulders. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is a light, textured grey.

大年正行教諭：河津中には2年間、通算3回14年間勤務していただき、今年度は2年主任・全学年の技術家庭・剣道部顧問としてご指導いただきました。（稻取中へ異動）

佐々木秀樹教諭：河津中には4年間、通算2回7年間お勤めいただき、今年度は1年・3年の社会、1年主任、男子卓球部顧問としてご指導いただきました。

A portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark blue and black jacket with "Move Sport" branding. The jacket also features "ATHLETIC" and "35" logos. The background is a light, textured grey.

河津中学校には4年間勤務させていただきました。河津中学校の生徒の皆さんは、何事も真面目に懸命に取り組めるので、3年間の中学校生活で学習面や部活動など急激に成長する生徒を数多く見られたことを嬉しく思います。河津中には通算で7年間勤務させていただきました。たくさんの方の生徒の皆さん、保護者・地域の方々に支えていただき、本当にありがとうございました。

A head-and-shoulders portrait of Dr. Yoonhee Park, a woman with short dark hair, smiling. She is wearing a black blazer over a white top with small black polka dots. The background is a light, textured grey.

す。躍る。ありが。つ。い。ま。し。た。ま。の。す。活。一。は。な。た。た。授。ご。毎。域。生。話。
員。い。、さ。り。り。業。す。日。の。徒。に。河。
と。ま。本。ん。す。を。笑。方。た。な。津。
し。し。当。と。る。行。し。が。顔。々。ち。り。中。
な。て。に。一。事。し。そ。で。き。た。と。思。い。ま。す。
が。生。楽。緒。生。に。懸。全。う。に。受。け。ま。す。
ら。徒。今。し。に。懸。全。う。に。受。け。ま。す。
見。の。後。く。過。命。力。に。受。け。ま。す。
守。み。は。毎。ご。な。で。受。け。ま。す。
っ。な。日。し。生。向。け。ま。す。
て。さ。地。充。た。徒。き。て。ま。す。
い。ん。域。実。日。の。合。く。す。
ま。の。の。し。々。み。つ。れ。過。、地。の。世。

金指和之教諭：本校に8年間在籍し、昨年度は男子バレーボール部顧問、全学年の保健体育をご指導いただき、今年度は静岡県総合教育センターへ長期研修員として派遣されました。

（熱川中へ異動）

4

令和7年4月1日

行政連絡委員 様

河津町トレイルレース大会実行委員会
実行委員長 木村 吉弘

ユーラスエナジー河津カップ2025
天城アタック35の開催周知について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。トレイルランニング大会、天城アタック35の運営につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、令和7年5月11日（日曜日）にユーラスエナジー河津カップ2025 天城アタック35を開催する運びとなりました。大会前日、当日ともにメイン会場である河津桜観光交流館にキッチンカーやアウトドアメーカーが出店されます。また、豪華賞品が当たるデジタルスタンプラリーも開催され、住民の皆様にも楽しめる内容となっております。

つきましては、別添のポスターを配布しますので、区民の皆様に周知していただきますようお願い申し上げます。

なお、本大会において町道等の規制等はございませんので、ご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先

河津町トレイルレース大会実行委員会
事務局：河津町観光協会内
Tel0558-32-0290

2025 年 度 障害のある人のための 就 労 相 談 会

日時：毎月第3火曜日 13:30～15:30

場所：河津町保健福祉センター

4/15	5/20	6/17	7/15
8/19	9/16	10/21	11/18
12/16	1/20	2/17	3/17

障害のある人の就職・生活面での相談

障害者手帳をお持ちでない方の相談にも応じます

障害のある人たちを雇用する事業主の方の相談

これから雇用を検討している事業所の方の相談も

- ・ 仕事を探している ・ 経済的に不安がある
- ・ 職場の人間関係がうまくいかない ・ 引きこもりがちになっている
- ・ 福祉制度のことについて ・ 障害者手帳について知りたい など…

お問い合わせ

連 絡 先

賀茂障害者就業・生活支援センター わ

〒415-0035 下田市東本郷 1-7-21

TEL/FAX 0558-22-5715 E-mail: fusent@cy.tnc.ne.jp

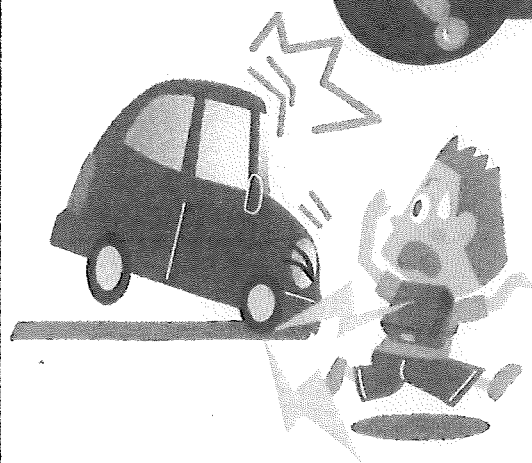
春の全国交通安全運動

令和7年4月6日(日)～4月15日(火)の10日間

<運動の重点>

- 1 こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる
道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- 2 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の
根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な
使用の促進
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車利用時の
ヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底
- 4 こどもの登下校時での交通事故防止

子供の急な飛び出しなどに注意



新年度に入り、通学・通園に不慣れな子供が多く道路を利用します。子供を見かけた時には、急な飛び出しなどを予測し、減速や間隔をあけるなどして、子供たちを交通事故から守りましょう。

下田警察署・交通安全協会下田地区支部・河津町・下田地区安全運転管理協会

「静岡県交通安全指導員」の募集 詳細は交通安全協会下田地区支部 0558-23-6156 へお問い合わせください。

入場無料

10:00~16:00

雨天決行

飲食・ワークショップ・占い
エステ・マッサージ・物販 etc

約 **80** 店舗が
集結

美容と健康とeCOがテーマの
パワーチャージイベント！！

美祭

Bimatsuri

2025.4.20

Sun

フラシヨ

ヒップホップダンス

美祭 特別結成
ちびっ子フラシヨ
お楽しみ下さい

当たり券付き粗品

先着 500 名様 (1家族 1名様まで)
プレゼント！ ※無くなり次第終了

ワークショップ

占い・ヒーリング

人気店の
キッチンカー
24店舗
大集合！



癒しのエステ、マッサージブースだけでもバラエティ豊かな25店舗！



スポンサー様・ボランティアスタッフ募集中！！

- ・イベント内容は予告なしに多少変更になる事があります。
- ・駐車場が満車になる時間帯が発生する事が予想されますので、お乗り合わせのご協力をお願い致します。



主催
Kanonlull
静岡セラピスト協会

協力

河津町



美祭 Instagram
イベント情報
随時更新中！

お問合せ

松本 090-5005-3776
渡部 090-7182-2712

会場



河津バガテル公園

〒413-0511 静岡県賀茂郡河津町峰 1073

飲食	1	SODA STAND Shiba	クリームソーダ、軽食
	2	本格石窯焼き PIZZA peco(ペコ)	焼ききたて石窯焼きピザ
	3	魔法のパンケーキ	パンケーキ、いちご飴、シヤカシヤカポテト、唐揚げ
	4	まるも茶店	フレバーティー、日本茶、お茶関連グッズ
	5	ILUMINAR KITCHEN (イルミナルキッチン)	静岡県の「美味鶏」を使った唐揚げ
	6	por for (ポルフオル)	本場宮崎の味、チキン南蛮
	7	クレープ LinoLino	「見てカワイイ、食べて美味しい」クレープ
	8	たけみごはん	季節を味わうお弁当
	9	自家焙煎珈琲 珈ノ鳥	フルティーな浅煎り珈琲と味わい深い深煎り珈琲
	10	Rainbow of grace	鉄板で焼くホットサンデー、たまごせんべい、ドリンク
	11	クルばんクレープ Q-sta.cafe	地元牧場直送、濃厚生クリームを使ったクレープ
	12	バジル	イタリアンお弁当、お惣菜
	13	至福のフレンチトースト	フレンチトースト、スムージー販売
	14	Kitchen RUPO(ルポ)	本格パスタ、イタリアン
	15	Natural Mystic55	カレー、カレーハンバーガー、カレードック
	16	The Diner	ビーフステーキ、グリルチキン
	17	伊豆レモネード専門店 Sanlimone	レモネードドリンク販売
	18	一亭	ローストビーフ丼、ドリンク
	19	べんさんのコーヒー	実演珈琲焙煎、煎りたて珈琲・豆など販売
	20	Nomu Suke Cafe	トルティーヤタコス、タコライス
	21	浜べ焼	焼きそば、ざつまいも揚げ、飲むかき氷
	22	cook O l i v e	焼ききたてデニッシュ、プレッツェル、カモ肉のプレッツェルサンド
	23	インド家庭料理の店 南豆亭	インドカレー、アユルヴェエダ
	24	IZUMI	ラップサンド、オリジナルスイーツフルック
	25	Che ! Empanada	アルゼンチン・エンパナーダ

物販	1	CHIE お菓子とパンのアトリエ	焼き菓子販売
	2	yuu	フロランタンとカヌレの販売
	3	MOJI NATURE PRODUCTION	ペットの写真入りコースター、キーホルダー
	4	おでんとさん農園	手作り石鹸とハーブクラフト
	5	& JOY healing light	天然石アークセサリー、サンキャッチャー
	6	和雑貨 ちよっ来楽	和雑貨、蕎麦殻まくら、天然石アークセサリー
	7	The Honey Step	無添加はちみつ漬け、胡桃のはちみつキャラメリゼ
	8	salon Kirari	リンパケアするイヤークセサリー

ワークショップ	1	M's Aroma Bar	天然マインド香水・推し香水、オリジナルアロマミスト作り
	2	CITTA(チッタ)	糸掛け曼荼羅ワークショップ&販売
	3	ちゃんめろ工房	ディンブルアートワークショップ&販売
	4	SeaSwan ll	海のレジンアートワークショップ、レジン雑貨販売
	5	milimiti【人とペットの心と体を健やかに】	美と癒しのパースナルアロマリッツ作り
	6	IBIZA(イビザ)	パースナルカラー診断・アークセサリー販売
	7	ボタニーペインティング〜Ray〜	オリジナル団扇作り、時計、マクラメタペストリー等雑貨販売
	8	SUCRE(シュクル)	スイーツデコ販売&体験、ぶよぶよ水遊び体験、キラぶよ水遊び体験 etc

占い	1	ヒーリングサロンゆるゆる	カードリーディング、チャネリングセッション
	2	書家詩人 宗明	書き下ろし
	3	タロット占いしげぞう	タロット占い
	4	Heart & Body Cleansing HAL	琉星アロマリーディング、手相
	5	ペットコミュニケーション	ペットの気持ちかわかるアニマルコミュニケーション
	6	nico-nico 占い Greenwicca	トートタロット、西洋占星術、お絵描き手相
	7	占い師 トヨカズ	数秘術、タロット、オーラリーディング、オラクルカード
	8	ゆるリーディング余韻	タロット、オラクルカードリーディング

エステ・リラクゼーションサロン	美容針		
	1	ひだまり鍼灸整骨院	筋膜リリース
	2	ひだまり鍼灸整骨院	顔つぼマッサージ
	3	リラクゼーションルームクラール	チネイザン、内臓美刮痧
	4	THULANI(ツラニ)	タイ古式マッサージ
	5	リラクゼーションサロンCHACHA	ハンモックタイ古式マッサージ
	6	ハンモックタイ古式協会®(HAMMOCK THAI®)	ハンモックタイ古式マッサージ
	7	ハンモックタイ古式協会®(HAMMOCK THAI®)	ドライヘッドスパ、首肩腕解し
	8	フレীগM's	ドライヘッドスパ、クレイワークショッパ
	9	anje(アンジュ)	ハンドケア、耳つぼジュエリー(限定20名)
	10	ココロとカラダの癒しサロン、はれはれ	もみほぐし
	11	自然療法リラクサスサロンSEDO	ボディケア
	12	RELAIR(リレア)	足つぼ
	13	Fuue(フー)	ネイチャーリラクゼーション(もみほぐし)
	14	Salononze(オゾンズ)	深眠タツチセラピー®(ドライヘッドマッサージ)
	15	おひるね魔女	骨格矯正&小顔矯正
	16	骨格サロン Bruno	整体、経絡整体
	17	整体院 hide	チャクラと色のセラピー&もみほぐし
	18	キナリ	足つぼ
	19	足つぼ room I C H I	フットケア
	20	カエル堂	ボディケア
	21	カエル堂	メイクアップ ★変身フォトメイクアップ
	22	ヘアメイクアップアーティスト ホリー久美恵	ネイル
	23	otter(オッター)	脳疲労と睡眠に特化したドライヘッドスパ
	24	癒しのLePont -ルポン-	耳ツボジュエリー
	25	LUANA(ルアナ)	

その他	1	バルーンアート hitomi	バルーンアート制作、販売
	2	Halau Hula Nalehiwaokala	フラショー、ちびっ子フラショー[12:00〜]
	3	Shimoda hybrid wolf	ヒップホップダンスショー[13:00〜]
	4	アニマルキバードカレッジ	移動動物園
	5	下田高校 茶道部	お抹茶体験
	6	グローバルアース東京クラブ	グランプリ変身フォト

ご来場のお客様へ

・駐車スペースに限りがございますので、極力お乗り合わせでお越し頂きますようご協力御願い致します。

また当日は河津町役場に臨時駐車スペースを設けますのでご利用ください。

当たり券付き粗品プレゼントは先着500名様
(1家族1人、成人女性のみにお渡しします)
当たり券(引換券)の商品引き換えは
13:30〜15:30本部で行います



コミュニティ しずおか

2025

4 月

No.178



Topics トピックス

おおちば 大知波桜の郷を目指して

大知波桜を守る会（湖西市）

▼湖西市大知波地区の大神山八幡宮に咲く「大知波桜」は、例年1月下旬に開花を始める市内で一番早く咲く桜。「大知波桜を守る会」は、地元の有志が中心となって2015年に発足し、現在41人で桜を愛護する心を地域に広め、保護と育成に取り組んでいる。

▼原木から苗木を増やし市内外に植樹をしてきた。10年間で増やした大知波桜は251本。「多くの人に知ってもらい、地域の誇りにしていきたい」と寺脇代表。大知波地区が桜で有名になるよう地域振興に貢献していく。

◇代表：寺脇精二さん（問合せ・090-4184-8294）

【情報提供・片山愛司】

クローズアップ P2~3
伝統とスポーツの融合（富士市）

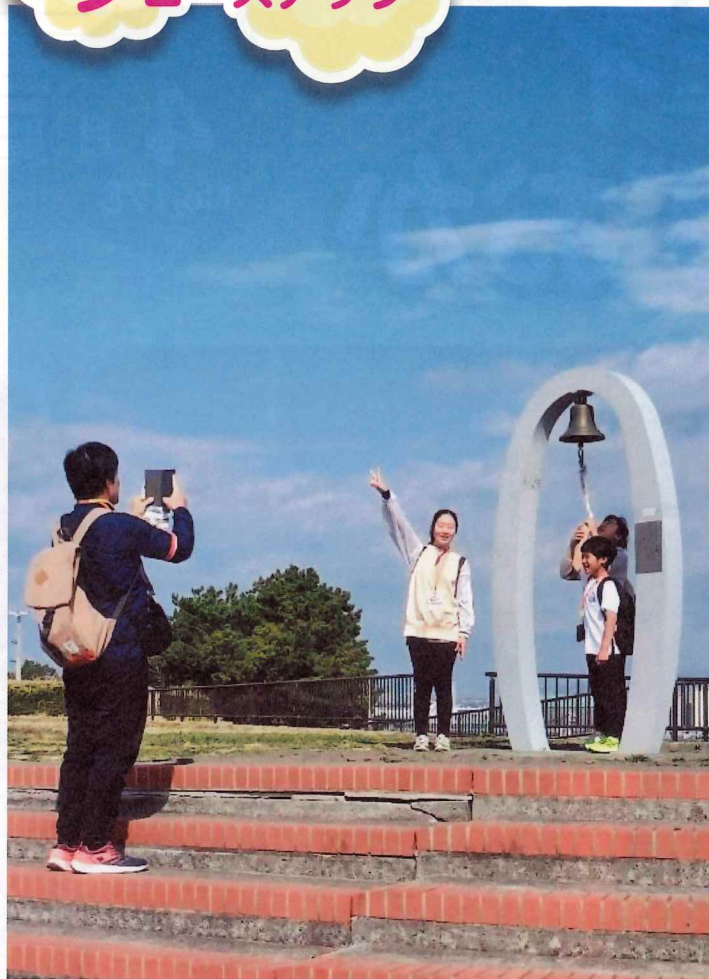
地域訪問記 P6
ゴツゴツと地域の防災力を高めていこう！（函南町）



コミック
のりづき・りえ



創意工夫や新しい手法を活かしている団体を紹介します。



左：チェックポイントで証拠写真撮影する親子 右上：スタートする参加者 右下：3度目の正直で優勝した柳島区消防隊

伝統とスポーツの融合：田子浦かるたロゲイニング

富士市

田子浦かるたロゲイニング実行委員会

ユニークな住民参加のスポーツを実施しているまちづくり協議会（以下「まち協」）があるとの情報を得て、田子浦まちづくりセンターを訪ねました。令和4年度から始まったロゲイニング（地図をもとに時間内にチェックポイントを回り得点を集めるスポーツ）と地域かるたを融合させた「田子浦かるたロゲイニング」について、まち協の柿並会長、実行委員会の幾見委員長、センター勤務の西村上席主事からお話を聞きました。

イベントを始めた経緯

田子浦港の西側に広がる田子の浦地区は、人口15,000人（6,500世帯）が住む住宅と工場が混在している地区。コロナ禍でマラソン大会が中止され5類移行後も参加者が戻らないことから、まち協ではこれから何をしたら良いかを考えました。

少人数で参加でき、多世代が楽しめるロゲイニングに、地区の歴史や伝統を感じる場所56カ所を選出し当時の小学6年生に絵を描いてもらって令和元年に制作した「田子浦かるた56」を組み合わせ、身体を動かし

ながら自分の地域についてもっと知ってもらえるスポーツイベントに決まりました。

競技としての田子浦かるたロゲイニング

1チームは3人～5人で編成し、家族や友人同士で子どもから高齢者まで参加できます。「かるた」の中から選出された30カ所のチェックポイントマップを片手に、各ポイントを訪れた証拠写真を撮りながら、2時間以内に回ります。「遠い場所の得点が高いとは限りません」ニヤリとする幾見さん。「巡る順番や経路、時間配分、チームワークが大切な競技です」と西村さん。各ポイントの得点はゴールしてからでないといけないので、より多く回るチームが有利です。

3回目となる今年は3月2日に開催し40チーム151人が参加。23カ所を回った「柳島区消防隊」チームが「97点」で優勝。上位3チームには田子浦産のお米3キロを人数分贈呈されました。最下位は制限時間を8分オーバーし「-160点」となってしまった中学生チーム。もっと地域を知ろうね！と「田子浦かるた56」が贈呈されました。

実行委員会

気になる運営費は、まち協の行う健康づくり事業の予算が充てられています。実行委員会はまち協のスタッフが兼務し13人。当日は、田子浦地区16自治会の各区長等このイベントを安全に実施する為に総勢40人が動いています。証拠写真の撮影や得点の集計は、参加者を信じてお任せにすることでスタッフの人数や負担を軽減。最後の抽選会は、支える側も楽しい気持ちで終われるようスタッフも参加できるようにした。そんなアイデアを出す幾見さんは、1週間前から何回かに分けて全てのチェックポイントを周り、当日配布するチェックポイントマップと違いが無いか確認。大変な努力をされています。

これから

マラソン大会は他地区からの参加者が多かったのですが、地区在住・在勤の方のみを対象にしたロゲイニングの方が地区への貢献度が高いと感じているそうです。「田子浦の魅力が再発見できた」「地域のことを



かるたは松林版とみなと版の2種類ある

知る良い機会になりました」「楽しく運動不足が解消出来てうれしい」等参加者のアンケート結果からも新たな発見をしつつ仲間との交流を楽しんでいることがわかり、まち協の狙いが達成できています。

参加者のレベルが上がって来たので今後はチェックポイントの地図表記を無くすとか、クイズを追加するなどを考えているとお話でした。地域の新しい発見をしながら健康増進にもなるという一石二鳥のイベントは、随所に工夫が見られ、他の地区でも大いに参考になるスポーツイベントだと納得がいった取材でした。



左から、西村さん、柿並会長、幾見実行委員長

◇実行委員長：幾見和宏さん

(問合せ・0545-63-5209(田子浦まちづくりセンター))

【情報提供・齋藤立己】



まち協HP



Instagram



レポート：峰野 勇 編集委員

伊豆の国市

地域がつながる公民館

山の学習スペース
「やまっこ」



クリスマスイベントで高齢者宅を訪問する子どもたち

▼大仁駅から車で15分の山間に56世帯が住む田原野地区がある。令和6年7月、公民館の建て替えをきっかけに地域の保護者が立ち上がり子どもたちの居場所「やまっこ」が開設された。田原野地区と浮橋地区の小、中、高生を対象に、毎週月曜日の放課後10人近い子どもたちが宿題やボードゲーム等をして過ごしている。

▼子ども会会長でもある代表の西島さんは、昼間の使用頻度が低い公民館を、放課後や長期休みの子どもの居場所として、有効活用できないか?と思いつき区長へ相談。地域の理解と協力を得て、子ども会と育成会と連携しながら活動をしている。

▼また、地域の大人と子どもの交流の場として地域がつながる公民館を目指していることから、昨年12月には、やまっこの子どもたちがサンタになり高齢者宅を訪問。手紙等のプレゼントを渡し喜ばれた。「他の地区でも公民館を活用したこんな居場所が広がると嬉しいです」と西島さんは語る。

◇代表:西島ゆかりさん

【情報提供・柴田三智子】

静岡市

障がい者と輪になって

長田東社会福祉協議会
レクスポ部

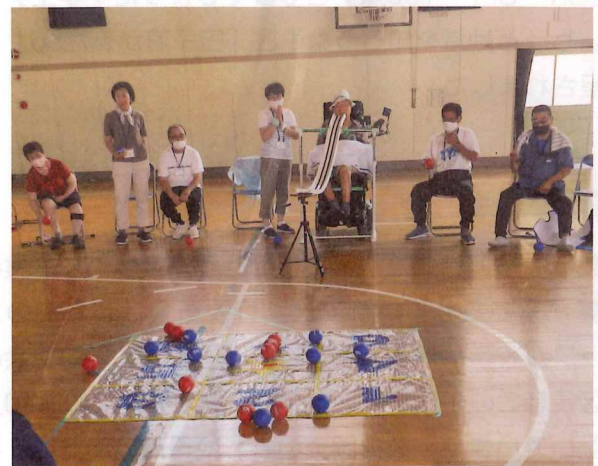
▼駿河区にある長田東社会福祉協議会では、障がい者の方が気軽にスポーツを楽しみながら地域社会と繋がり交流を図れるよう、毎月第2木曜日と日曜日の午後に、長田東小学校や長田保健福祉センターで、ポッチャやフライングディスクを行っている。

▼2000年頃から「レクスポ障がい者スポーツ」という市民活動としてフライングディスクを行っていたが、社協関係者がスタッフに加わったことで、2019年に社協の部会として認めてもらい、安定して活動ができるようになった。

▼現在スタッフは12人。障がいのレベルに合わせた道具の工夫や、ポッチャにビンゴゲームを加えた遊びを考案するなど熱心に活動している。日によってはスタッフが足りない等の課題があり、この活動をPRしていく必要があると思っている。障がい者の方と親御さん、そしてスタッフのみんなで輪になって賑やかに声を出し合い「地域で支える福祉社会」を目指していく。

◇レクスポ部長:望月秀一さん

【情報提供・吉田敏明】



オリジナルポッチャで盛りあがる参加者

島田市

定年後の居場所をつくり健康で明るく暮らす

居場所「ちゃのみ」



コントラバスと電子ピアノの生演奏で合唱練習

▼川根地区家山の野守の池の湖畔にある西向集会所は、毎週金曜日になると9時から始まるサロン活動「ちゃのみ」を楽しみに高齢者がやってくる。軽体操で体をほぐした後は、合唱や折り紙アート、脳トレ、数少ない男性参加者は真剣な顔つきで麻雀パイを動かしている。対象者は「自分で会場に来れる人」で毎回15人前後が参加している。

▼65歳の定年を前に、定年後の自分の居場所について考えた代表の西村さんは同級生3人で相談し、健康で明るく暮らす人生を送るような仲間づくりを目的に2016年に活動をスタート。現在、スタッフは7人で、皆さん特技を生かし講師としても活躍をしている。

▼「アルミ缶を回収し活動資金に充てています」と代表。地域の理解を得て、開催日になると住民からアルミ缶が届くという。売却収入を社協の補助金にプラスして、サロンは参加費無料で開催できているとのこと。住民からの応援にとても感謝している。

◇代表:西村純一さん(問合せ・090-4164-7029)

【情報提供・池田 弘】



掛川市

倉真地区の宝 クマガイソウ

倉真クマガイソウ
保存会



Facebook

クマガイソウの手入れをする会員

▼掛川市倉真地区には、独特な花の形をしたクマガイソウが自生している。絶滅危惧種に指定されているクマガイソウは、滅多に見られないことから是非一度見てみたいという声が多く聞かれていた。そのような中、容易に見られる自生地を見つけたことから令和5年に地元有志で保存会を発足し、一般公開に踏み切った。同会は、自生地の保護、繁殖に取り組んでいる。

▼周囲からは、盗掘を心配して反対意見もあったが、是非見てみたいという多くの声を聴き、公開を決断した。マスコミの協力により県内外から多くの見学者が訪れている。こうした見学者にゆっくり楽しんでいただく、昨年の夏に2か月間かけて休憩所を設けた。

▼みなさんから「初めて見るのができた」「来年も楽しみにしています」などと声をかけられ「この活動をしてよかった。みなさんに、より楽しんでいただくために、さらに株を増やしていきたい」と佐藤代表は抱負を語った。

今年も開花時期の4月には昨年以上に多くの見学者が訪れることでしょう。

◇代表：佐藤典雄さん（問合せ・080-5131-0232）

【情報提供・加藤和男】

森町

ダウン症児の家族の集い

ノエルの会

▼2014年に発足したダウン症児を持つ家族が集うノエルの会は、子育てに悩む親たちの情報交換や子ども親ものびのび過ごせる場づくりを目的に活動しており、中遠地域の38組の家族が会を通じて繋がっている。

▼きっかけは、代表の森重さんのお孫さんがダウン症で生まれたこと。当初は月1回の交流だったが、子どもの成長と共に運営側も参加者も生活スタイルが変化したことで現在は2～3ヶ月に1回活動している。年に1回、障がいの有無に関係なく誰もが楽しめる「リコリコふれんどパーク」を森町大門東公園で開催。毎年600人程が参加し、今では子どもたちが帰りがらないイベントになった。

▼「公園で遊ぶことを躊躇しているご家族がいる。その現実を知り公園での開催にこだわっています」と森重さん。現在は森重さんと娘さんが中心となっているが、この会を継続していくためにも参加者自らが企画運営に携われるように発展していくことを目指していく。

◇代表：森重美智子さん（問合せ・090-7617-5531）【情報提供・山田勝恵】



定例会で思い切り遊ぶ親子

地域活動情報

この詳細はホームページでご覧になれます（アドレス <http://www.sizcom.jp>）



No.	市町	活動名	主催者	趣旨・目的	情報通信員
1	松崎町	ウォーキングでつながろう	松崎歩こう会	ウォーキングを生涯スポーツとして実践し、自然と親しみ史跡を訪れ、より心豊かで健康な生活を求める	土屋武彦
2	牧之原市	勝間田城跡見学ツアーと限定御城印販売城下楽市	牧之原御城印製作委員会	勝間田城の魅力を発信するために御城印を制作販売	武田てるみ
3	牧之原市	令和6年度全国あしたのまち・くらしづくり活動賞 振興奨励賞受賞	勝間田区絆づくり事業	勝間田を元気にする活動をする	武田てるみ
4	掛川市	小さな始まりで人の輪が広がる仲見世	中幼稚園跡地を活用する会	園舎を活用して「仲見世」を開き活用し多くの区民が世代間交流と地域活性化を目指す	安藤ミエ
5	磐田市	遊びを通じて普段の日常生活の中では体験できない体験をする	みんなであうさぎ山を楽しむ会	児童の発達によりよい環境を与えるための各種事業を推進	安部詠司
6	磐田市	福田コットンプロジェクト	遠江福田懇談会 福田コットンプロジェクト	「歴史を学び綿から糸へそして布へ」の工程を土から体験する機会を設ける	安部詠司
7	菊川市	アートコラール 10 周年記念交流会	NPO法人アートコラールきくがわ	「出会いとつながりをデザイン」をモットーに活動する中間支援団体	鈴木貫司

地域訪問記

長く続いている団体を紹介します。



2019年の
台風19号で
ボランティアの受け入れを
行っている様子



大人と一緒に
養成講座を
受講する高校生



左から
鎌野さん
田中さん
奈良さん

コツコツと地域の防災力を高めていこう！

災害ボランティアネットワーク函南（函南町）

伊豆半島の玄関口にある函南町は、2019年10月の台風19号で大きな被害を受けました。この時、活躍したのが「災害ボランティアネットワーク函南」の皆さんです。会長の奈良さん、副会長の田中さん、会計担当の鎌野さんに活動の様子やそれぞれの思いを聞きました。

「災害ボランティアネットワーク函南」 はどんな団体？

災害時に町と連携し、災害ボランティア本部の開設とボランティアコーディネーターとして運営の中核を担う団体です。1995年の阪神・淡路大震災をきっかけに前身団体が発足し、2004年に函南町の地域防災計画に現在の団体名が明記されました。

会員は町社協と共催する「災害ボランティアコーディネーター養成講座」の修了生からなり、現在37人で約8割が男性。平均年齢はおよそ60歳。年会費は1,000円（保険代含む）で、毎月1回の定例会の他、養成講座の準備、総合防災訓練への参加、イベントでの啓発活動等を行っています。

台風19号での活動

発災当初、2地区での浸水被害を聞いた奈良さんは、救済申請書を持って区長を訪ね町内会に配ってもらったと言います。ボランティア本部が立ち上がると、町社協のスタッフと一緒にボランティアの受け入れと派遣に取組みました。鎌野さんは自宅が床上浸水し、ボランティアが来て片付けが始まりとても助かったと言います。近所の方から「助けてもらうのにお金はかかるの?」と質問されたと言いつつ「自分たちの活動や自分の体験を伝えることが大事ですね」と話します。「ニーズに合ったボランティアを派遣する余裕が無く、目の前の要望にただ派遣するしかできなかった」と田中さん。2

週間で250人のボランティア（町内100人、町外150人）をコーディネートし活動は終わりました。

今できることをコツコツと続ける

函南町民向けに「私たちの町に災害が起こったら…」というチラシを作成し、イベント時に配布しています。表面には災害ボランティアの組織図や依頼・支援方法の説明が書かれ、裏面は「ボランティア依頼ニーズ受け付けカード」になっていて被災したらすぐに提出できるようにしました。

また、定例会の「タウンウォッチング」では、防災の視点で町内を歩き、普段使わない迂回路などを地図に記録し備えています。

地域の防災力を高めていこう！

21年間の活動で、町や社協に自分たちの思いを伝え連携の強化につながってきました。協定も結ばれ自分たちの活動が安心してできるようになりました。「大規模災害の時には町外からの災害ボランティアの支援は期待できません。町民同士、隣近所で助け合っていくしかないのです。町全体の意識の底上げのために養成講座を受けて欲しいですね」と奈良さんは語ります。

皆さんに団体のこれからについてお聞きすると、満場一致で「ぜひ若い人にも仲間になってほしい」との声が上がりました。養成講座は大人に混ざって高校生も受講しています。修了生の若者が一緒に活動してくれる日を会員の皆さんは楽しみにしています。

◇会長：奈良直人さん（問合せ・090-7024-5735）

【情報提供・太田輝彦】



レポート：矢野さちこ 編集委員

コミュニティ・フォーラム2025を開催しました

迫りくる大災害!そのときコミュニティは!? ～地域防災と超高齢社会における共助を考える～

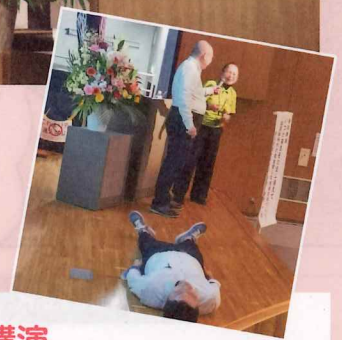


当協議会では、県民の地域コミュニティ活動に対する機運を盛り上げ、全県的に推進していくため、毎年、「コミュニティ・フォーラム」を開催しています。本年度は2月15日（土）に磐田市のワークピア磐田で開催しました。防災がテーマだったことから磐田市を中心に防災に携わる方の参加が多くみられ、県内各地から186人の参加がありました。このフォーラムの様子は、YouTubeにてご覧いただけます。



令和6年度コミュニティ活動賞 表彰

優秀賞3団体、優良賞5団体が表彰されました。優秀賞の団体は、事例発表で、活動紹介をしていただきました。



基調講演

跡見学園女子大学 鍵屋 一教授
「いつか来るその日に備えて」と題しご講演いただきました。



パネルディスカッション

当協議会推進専門委員の伊藤先生がコーディネーターとなり、富士市西宮島区の廣瀬区長、復幸ボランティアやらざあ駿河の藤澤共同代表、コミカレ・ねっとわーくの安部会長から、超高齢社会における共助のあり方を含め地域の防災力を高めるヒントになるお話を引き出していただきました。

能登半島震災義援金のご協力ありがとうございました！

参加者のお気持ち5500円を静岡県社会福祉協議会へ寄付いたしました



←当協議会
YouTube
ちゃんねる



常務のつ・ぶ・や・き

近年、自治会や子ども会離れが進んでいるようだが、いざという時のために“ご近所の絆”は維持しておきたい。フォーラムで鍵屋先生は「日常から地域の人たちと良好な関係を築いておくことは、誰一人取り残さない魅力ある地域社会につながり、災害や危機にも強くなる」と話された。年度替わりで環境が変化することの多いこの時期、時間に余裕のできた方は、ご近所の皆さんと様々な活動を通じて一緒に過ごす時間を作ってみてはいかが。

うまく活動情報が得られなければ、当協議会のホームページを見たり、ご相談を。是非、隣近所で声を掛け合う住みよい地域づくりを進めて、心豊かで安全・安心な生活を送りましょう。

私、白井もこの春、環境に変化があり、今回が最後の“つぶやき”です。3年間、ありがとうございました。



地域情報をお寄せ下さい!

静岡県コミュニティづくり推進協議会

〒420-0856

静岡市葵区駿府町1-70 総合社会福祉会館3階

[TEL] 054-251-3585

[FAX] 054-250-8681

[URL] <http://www.sizcom.jp>

[E-mail] sizucom0829@po.across.or.jp

峰野勇さん、矢野さちこさん両編集委員は、この号をもって退任されます。2年間ありがとうございました。



地域活動に関心のある方へ!

募集します

※お問い合わせ、お申し込みは当協議会へ

活動資金の一部を助成します!

★コミュニティ活動集団育成事業

趣 旨

この事業は、人々が協力し合って住みよい地域をつくるために活動する集団を「コミュニティ活動集団」として2年間指定し、活動に必要な経費の一部を助成することによって、地域のコミュニティ活動における先導的役割を担う活動集団の育成支援を行うものです。

指 定 の 期 間 毎年度4月から次年度3月までの2年間とします。

活動経費の助成 募集集団数10集団。活動経費として1集団当たり、初年度7万円、翌年度3万円を助成します。

活動集団の指定 申込みに対してその内容を審査し、指定します。

募 集 期 間 4月中旬～6月中旬



指定決定した団体には、より良い活動となるよう専門委員からのアドバイスが受けられます。

余裕をもってお申し込みください



【静岡県からのお知らせ】

WEB広告をきっかけとする消費者トラブルにご注意ください!



県民生活課です。社会のデジタル化に伴い、WEB広告やSNSをきっかけとする消費者トラブルが、全ての世代で増加しています!

そこで静岡県では、県内の学生と協働で消費者被害防止啓発動画『ちょっと待った! やばみちゃんファミリー』を制作しました。2分程度の短い動画で、消費者トラブルに遭わないためのポイントをご確認いただけます。是非ご覧ください♪

▼偽サイト編

▼投資トラブル編

▼定期購入トラブル編

啓発動画はこちら



令和7年度 河津町成人検(健)診早見表 保存版

 : 女性
 : 男性

健診の種類	がん検診・その他の検診									生活習慣病予防の健康診査			
	加入保険は問いません									加入保険は 問いません	国民健康保険加入者	後期高齢者 医療制度	
	乳がん		子宮頸がん	胃がん	肺がん	大腸がん	骨粗鬆症	肝炎ウイルス	歯周病	きつかけ健診	特定健康診査	総合健診 (特定健康診査 + がん検診)	後期高齢者 健診
エコー		マンモグラフィ											
日程 個別：医療機関で 受診する検診 集団：保健福祉 センターで 受診する検診	6月27日(金) 6月28日(土)	個別： 6月～R8.2月 集団： 6月6日(金) 6月27日(金) 6月28日(土)	個別： 6月～R8.2月 集団： 6月27日(金) 6月28日(土)	9月2日(火) 3日(水) 4日(木) 5日(金) 8日(月) 10日(水) 12日(金) 13日(土) 11月13日(木)	特定健康診査・ 胃がん検診と 同日	5月8日(木) 9日(金) 12日(月) 13日(火) 14日(水) 及び 特定健康診査・ 胃がん検診と 同日	個別： 6月～R8.2月 集団： 7月10日(木)	特定健康診査 と同日	6月～ R8.2月	特定健康診査 と同日	7月5日(土) 8日(火) 16日(水) 18日(金) 10月18日(土) 20日(月)	7月9日(水) 17日(木) 19日(土)	10月10日(金) 14日(火) 15日(水) 17日(金) 10月18日(土) 20日(月)
受診間隔	1年に1回	2年に1回		1年に1回			5年に1回	過去に受診 したことの ない方が対象	10年に1回	1年に1回			
あなたの 年齢	20～29歳 (H8.4.2～H18.4.1 生まれ)								20歳  				
	30～39歳 (S61.4.2～H8.4.1 生まれ)								30歳  	 			
	40～74歳 (S26.4.2～S61.4.1 生まれ)			 	 	 	40・45・50・55 60・65・70歳の 	40・45・50・55 60・65・70歳の  	40・50 60・70歳の  		 	 	
	75歳～ (S26.4.1以前 生まれ)			  ～79歳まで	 	 							 
自己負担金	700円	個別：1,300円 集団：1,100円	個別：1,700円 集団：1,000円	900円	無料 喀痰検査 ：600円	300円	800円	無料	無料	1,300円	1,000円	1,000円 + 各種 がん検診料	500円
70歳以上は無料													